

第9回地球社会統合科学セミナー

「社会のための地球科学」

2015年 1月 24日(土) 11:00~17:20

九州大学伊都キャンパス 伊都ゲストハウス多目的ホール

【プログラム】

10:30 受付開始

11:00~11:10 開会挨拶 九州大学 小山内康人

A 大規模火山噴火と市民生活

11:10~11:50 「カルデラ巨大噴火のリスク評価とリスク管理」
鹿児島大学 井村隆介

11:50~13:00 昼休み (70分)

13:00~13:40 「火山災害史研究の必要性」
都城市教育委員会 栗畑光博

B 活断層地震の社会への影響

13:40~14:20 「警固断層帯調査研究の最前線—次の地震は、いつ、どこで、どれくらいの規模か?—」
(独) 産業技術総合研究所 宮下由香里

C 犯罪捜査と地球科学

14:20~15:00 「犯罪の証拠資料と地質学の関係」
科学警察研究所 杉田律子

15:00~15:10 休憩 (10分)

D 環境汚染と地球科学

15:10~15:50 「土壌・地下水汚染への地球科学的アプローチの重要性」
明治コンサルタント株式会社 佐藤尚弘

E 古気候学と環境変動

15:50~16:30 「気候変動は人類活動に影響をもたらすか」
九州大学 狩野彰宏

F 地球科学の応用展開と最先端考古学

16:30~17:10 「考古資料に対する地球科学の応用展開」
九州大学 田尻義了

17:10~17:20 閉会挨拶 九州大学 鎗木政彦



福岡市営地下鉄~JR筑肥線直通「九大学研都市」駅から、昭和バスの九大総合グランド行き、もしくは九大工学部行きに乗車し「ビッグオレンジ前」バス停にて下車。

主催 地球社会統合科学府
共催 アジア埋蔵文化財研究センター
〒819-0395 福岡市西区元岡744
連絡先 tajiri@scs.kyushu-u.ac.jp